

勤務表の記載方法について

令和 5 年 3 月
小山市高齢生きがい課

介護サービス事業所は、利用者に適切なサービスを提供できるよう、事業所ごとに従業員の勤務の体制を定めることとされています。勤務表を作成するにあたっては、原則として下記の通りの取り扱いとする必要があります。

- 原則として月ごと（各月 1 日～末日）の勤務表を作成すること
- 従業員の日々の勤務時間が分かるように作成すること
- 常勤・非常勤の別を記載すること
- 各職種の配置状況が分かるよう記載すること
- 兼務関係が分かるよう記載すること

※厚生労働省のホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/stf/kaigo-shinsei.html>)の「(4) 関係法令・通知 2. 指定申請等文書の標準化」に勤務表の参考様式が掲載されておりますため、勤務表の見直しや様式としてご活用ください。

A. 勤務体制が不明確な勤務表の例

職 種	氏 名	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水
管理者	寒川尼		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○
生活相談員	政光		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○	○
介護職員	かぴょ丸		○		○	○	○			○		○	○	○			○		○	○	○			○		○
看護師	ピンキー		4	4	4	4	4			4		4	4	4			4	4		4	4			4	4	4

ピンキーさんの職種が
「保有資格」の記載のみ
看護職員？機能訓練指導員？

介護職員のか
ぴょ丸さんが不在
介護職員がいない？

出勤状況が「○」のみ
何時から何時の勤務？
常勤者は誰？

現在の勤務表で人員基準の適合状況を判断した場合……

人員基準の適合状況

人員基準		勤務表で確認した結果
管理者	常勤	確認できない
生活相談員	提供日ごとにサービス提供時間数以上の勤務延時間数分の配置	確認できない
介護職員	単位ごとにサービス提供時間数以上の勤務延時間数分の配置 (常時1人以上配置)	確認できない 介護職員がいない日がある 人員基準欠如減算の可能性
看護職員	単位ごとに1人以上配置	確認できない
機能訓練指導員	1人以上配置	確認できない
生活相談員又は介護職員のうち1人以上は常勤		確認できない

B. 勤務体制が明確な勤務表の例

職 種	勤務 形態	氏 名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週 の 合計	週平均 の勤務 時間	常勤換 算後の 人数
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
			日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
管理者	B	寒川尼		②	②	②	②	②			②	②	②	②	②			②	②	②	②	②			②	②	②	②	②		20	5	0.1
生活相談員	A	政光		①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①			①	①	①	①	①		160	40	1
介護職員	B	寒川尼		③	③	③	③	③			③	③	③	③	③			③	③	③	③	③			③	③	③	③	③		140	35	0.8
介護職員	C	かびよ丸		①		①	①	①			①		①	①	①			①		①	①	①			①		①	①	①		128	32	0.8
看護職員	D	ピンキー		④	④	④	④	④			④	④	④	④	④			④		④	④	④			④	④	④	④	④		40	10	0.2
機能訓練指導員	D	ピンキー		⑤	⑤	⑤	⑤	⑤			⑤	⑤	⑤	⑤	⑤			⑤		⑤	⑤	⑤			⑤	⑤	⑤	⑤	⑤		40	10	0.2

勤務形態の区別
A：常勤で専任 B：常勤で兼務 C：常勤以外で専任 D：常勤以外で兼務

勤務時間
①8:30～17:00（8時間） ②8:30～9:00、17:00～17:30（1時間） ③9:00～17:00（7時間） ④8:00～10:00、12:00～13:00（2時間） ⑤10:00～12:00（2時間）

修正前

ピンキーさんの職種が「**保有資格**」の記載のみ
⇒「看護職員」と「機能訓練指導員」の両方が配置されているか不明

修正後

ピンキーさんの職種を**明確に記載**
⇒「看護職員」と「機能訓練指導員」の両方が配置されていることが分かる。

修正前

介護職員の**かびよ丸さんが不在**
⇒介護職員が配置されていない日がある。

修正後

寒川尼さんの**兼務状況を明確に記載**
⇒かびよ丸さんが不在の日には、管理者の寒川尼さんが「介護職員」として勤務していることが分かる。

修正前

出勤状況が「**○**」のみ
⇒それぞれの職種がいつ配置されているか、常勤職員がいるか分からない。

修正後

全ての職員の勤務形態と就業時間を**記載**
⇒すべての職員の勤務状況が分かるようになったことで、基準の適合状況が明確になった。

修正後の勤務表で人員基準の適合状況を判断した場合……

人員基準の適合状況

人員基準		勤務表で確認した結果
管理者	常勤	常勤⇒OK
生活相談員	提供日ごとにサービス提供時間数以上の勤務延時間数分の配置	提供日ごとにサービス提供時間数以上配置されている⇒OK
介護職員	単位ごとにサービス提供時間数以上の勤務延時間数分の配置（常時1人以上配置）	単位ごとにサービス提供時間数以上配置されている⇒OK サービス提供時間帯を通じて、常時1人以上配置されている⇒OK ※かびよ丸さんが休みの日にも、管理者の寒川尼さんが介護職員として配置されていることが確認できる
看護職員	単位ごとに1人以上配置	単位ごとに1人以上配置されている⇒OK
機能訓練指導員	1人以上配置	1人以上配置されている⇒OK
生活相談員又は介護職員のうち1人以上は常勤		生活相談員1名、介護職員1名が常勤⇒OK

人員基準の適合状況が把握できるようになる！